

設計条件打合せ簿

【河川】

床止め詳細設計

1/3

年 度	平成	年度	発注課名		担当職員		業務主任	業 務 員
業 務 名					署 名			
受託者名					役職名	主 任 者	担当技術者等	照 査 技 術 者
打合せ年月日	平成	年	月	日	署 名			
河 川 名							打合せ結果記入欄	
施 設 名							確認が完了した項目には確認の日付を、確認が未了の項目には「保留」と記入すること。	
計 画 諸 元	計 画 流 量				m ³ /s			
	単 位 幅 流 量				m ³ /s			
	河 川 断 面							
	落 差 高				m			
設計条件全般	水 平 震 度	Kh						
		算 定 基 準						
	水 の 単 位 体 積 重 量				KN/m ³			
	土 の 単 位 体 積 重 量	通 常			KN/m ³			
		水 中			KN/m ³			
	土 の 内 部 摩 擦 角				°			
	許 容 支 持 力	常 時			KN/m ²			
		地 震 時			KN/m ²			
	コンクリートの 曲げ圧縮応力度	常 時			N/mm ²			
		地 震 時			N/mm ²			
	コンクリートの せん断応力度	常 時			N/mm ²			
		地 震 時			N/mm ²			
鉄筋引張り応力度	常 時			N/mm ²				
	地 震 時			N/mm ²				
本 体 設 計 条 件	落 差 形 式							
	構 造 形 式							
	水 叩 き 算 出 式							

※ 該当しない項目については、「-」を記入すること。

設計条件打合せ簿

【河川】
床止め詳細設計

2/3

本体設計条件	護床算出式				
	河床材料				
	レイン係数				
	設計水位				
取付擁壁設計条件	設計水位				
	土圧公式				
	壁摩擦角	土と土	常時		°
			地震時		°
		土とコンクリート	常時		°
			地震時		°
	摺付角度	上流		°	
		下流		°	
	活荷重			KN/m ²	
	積雪深			m	
	雪荷重			KN/m ²	
	遮水矢板本堤合致				
杭基礎許容変位量			mm		
鋼管杭	材質				
	腐食代			mm	
	杭施工方法				
	底板縁端距離			m	
	杭頭結合法				
	許容曲げ応力度	常時		N/mm ²	
		地震時		N/mm ²	
P H C 杭	種類				
	杭施工方法				
	底板縁端距離			m	
	杭頭結合法				
	許容曲げ圧縮応力度	常時		N/mm ²	
		地震時		N/mm ²	

※ 該当しない項目については、「-」を記入すること。

設計条件打合せ簿

【河川】

床止め詳細設計

3/3

P H C 杭	許容曲げ引張り応力度	常 時	N/mm ²					
		地震時	N/mm ²					
	許容せん断応力度	常 時	N/mm ²					
		地震時	N/mm ²					
場所打ち杭	底 版 縁 端 距 離		m					
	鉄 筋 の 最 小 か ぶ り		mm					
	許容曲げ圧縮応力度	常 時	N/mm ²					
		地震時	N/mm ²					
	許容鉄筋引張り応力度	常 時	N/mm ²					
		地震時	N/mm ²					
	許容せん断応力度	常 時	N/mm ²					
		地震時	N/mm ²					
杭頭結合部 許容応力度	垂 直 支 圧 応 力 度	常 時	N/mm ²					
		地震時	N/mm ²					
	垂 直 押 抜 き せ ん 断 応 力 度		N/mm ²					
	水 平 押 抜 き せ ん 断 応 力 度		N/mm ²					
	仮 想 断 面 コ ン ク リ ー ト 圧 縮 応 力 度	常 時	N/mm ²					
		地震時	N/mm ²					
	仮 想 断 面 鉄 筋 引 張 り 応 力 度	常 時	N/mm ²					
		地震時	N/mm ²					
打合せ簿最終取交し日		平成	年	月	日	打合せ簿通し番号		No.

※ 該当しない項目については、「—」を記入すること。